

放課後等デイサービス事業所における自己評価

公表：_____

事業所名 Plus+days 西淀川大野校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	7		・活動によって部屋を分けている	
	2	職員の配置数は適切であるか。	4	3	・スタッフ間での声の掛け合いを意識している。	・採用の強化を図る
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	6	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	4		・より共有できるようにミーティングの機会を設けていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6	1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	4	3		・実施時に参加できていないスタッフもいるので、研修後の共有の仕方等を検討していく
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	5	2		
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	・_____から固定化しないようにしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しているか。	6	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	・気付きをその日のうちに共有し支援方法を考えたり、統一するようしている。	・支援終了後に全スタッフでの参加は厳しいので、共有ノートを作成する等方法を模索していく	

	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	6	1	・6か月に一度、必ずモニタリングを実施している	
関係機関や保護者との連携	19	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	6	1	・可能な限り全スタッフで実施している	
	20	子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	6	1		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		・変更等あれば迅速に実施している ・お迎え時に情報を共有できるようにしている。	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	23	他の児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	5		・今後専門機関と積極的に連絡を取り合っていく
	24	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。		7		・土曜日のイベントで地域の行事に参加する等交流の機会を増やしていく
	25	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		7		
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	2	・送迎時にその日の様子や家での様子を共有している	
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか。	4	3		
保護者への説明責任等	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	1	・モニタリング面談や送迎時等に応じている	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	5	2		・年に1回開催をしているが、保護者様同士の連携まではできていないので、今後方法を検討していく。
	31	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7			
	33	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	6	1		

	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	・土曜日のイベント等で地域との交流を取り入れている。	
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・年に2～3回実施するようにしている	
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・指示書等はないが、保護者から申告を受けている。	
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5	2		
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	3		
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか。	6	1		